令和３年度　第６回農村整備事業等計画　審査結果書【当初計画】

番号	事業名	地区名	計画名	関係市町名	事業費（千円）	工期	受益面積（ha）	主要な事業内容	計画内容	策定の理由	委員会の意見
1	基盤整備促進事業	上殿	上殿	安芸太田町	50,000	Ｒ４～Ｒ６	23	用水路補修　L=400m	老朽化した用水路の改修を行うことで，農業用水を安定的に確保するとともに維持修繕の軽減を図り，持続的かつ安定的な農業経営を目指す。	耐用年数を大幅に超え老朽化が著しく進行しており，維持管理に支障をきたしているため。	当初計画を適当と認める
2	基盤整備促進事業	鹿川	鹿川	江田島市	49,500	Ｒ４～Ｒ５	4.3	排水機場（ポンプ等補修）	老朽化した排水ポンプ等を補修することにより，農地や住宅等への冠水被害を防止し，安定的な農業経営とともに，安心安全な生活空間の確保を目指す。	電気設備等が耐用年数を大きく超えており，今後不具合が発生するリスクがあることから大雨時の農地や住宅等への冠水被害が懸念されるため。	当初計画を適当と認める
3	基盤整備促進事業	中田	中田	江田島市	29,500	Ｒ４～Ｒ５	1.8	排水機場（ポンプ等補修）	老朽化した排水ポンプ等を補修することにより，農地や住宅等への冠水被害を防止し，安定的な農業経営とともに，安心安全な生活空間の確保を目指す。	電気設備等が耐用年数を大きく超えており，今後不具合が発生するリスクがあることから大雨時の農地や住宅等への冠水被害が懸念されるため。	当初計画を適当と認める
4	基盤整備促進事業	長谷	長谷	三原市	205,000	Ｒ４～Ｒ６	35	排水機場（制御盤等更新）	老朽化した排水ポンプ等を補修することにより，農地や住宅等への冠水被害を防止し，安定的な農業経営とともに，安心安全な生活空間の確保を目指す。	電気設備等が耐用年数を大きく超えており，今後不具合が発生するリスクがあることから大雨時の農地や住宅等への冠水被害が懸念されるため。	当初計画を適当と認める
5	基盤整備促進事業	御幸	御幸	福山市	330,000	Ｒ４～Ｒ６	145	排水機場（電気設備等更新）	老朽化した排水ポンプ等を補修することにより，農地や住宅等への冠水被害を防止し，安定的な農業経営とともに，安心安全な生活空間の確保を目指す。	電気設備等が耐用年数を大きく超えており，今後不具合が発生するリスクがあることから大雨時の農地や住宅等への冠水被害が懸念されるため。	当初計画を適当と認める
6	基盤整備促進事業	金江	金江	福山市	254,000	Ｒ４～Ｒ６	30	排水機場（ポンプ等等更新）	老朽化した排水ポンプ等を補修することにより，農地や住宅等への冠水被害を防止し，安定的な農業経営とともに，安心安全な生活空間の確保を目指す。	電気設備等が耐用年数を大きく超えており，今後不具合が発生するリスクがあることから大雨時の農地や住宅等への冠水被害が懸念されるため。	当初計画を適当と認める
7	基盤整備促進事業	熊野	熊野	庄原市	60,000	Ｒ４～Ｒ６	19.6	排水路改修 取水施設整備	老朽化した排水路を改修し維持修繕の軽減を図るとともに，取水施設を整備し農業用水の取水管理を遠隔化することで維持管理労力の軽減を図り，安定した農業経営を目指す。	水路の老朽化が進み，水路底の洗堀が発生して営農に支障をきたしている。また，高齢化が進み農業用水の管理が困難となっており効率的な用水管理が必要なため。	当初計画を適当と認める